

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	東三国丘小学校校舎改築工事	階数	地上5F
建設地	大阪府堺市北区東三国ヶ丘町二丁目	構造	RC造
用途地域	第一種住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	0人
地域区分		年間使用時間	2,000時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年2月 0.0	評価の実施日	2022年4月22日
敷地面積	12,407 m <sup>2</sup>	作成者	八田利幸
建築面積	1,747 m <sup>2</sup>	確認日	2022年4月22日
延床面積	5,913 m <sup>2</sup>	確認者	八田利幸



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★

①参照値 100% (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 87%

③上記+②以外の 87%

④上記+ 87%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

##### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.4

#### LR 環境負荷低減性

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.9

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	近隣建物との連携、既存建物との調和、地域としての環境配慮を行った。	その他 なし
Q1 室内環境	建物中央部に吹抜け、トップライトを配置し、暗くなりやすい部分には昼光を東西教室には自然換気も取り入れる配置とした。	Q3 室外環境(敷地内) 鯉などが生息する既存池の存置、樹木の保存など、生物環境の保全に努め、以前の利用形態を残すことを意識した。
LR1 エネルギー	屋根・外壁の断熱性能を高め、熱負荷制御に注意を払った。屋上の高い部分に太陽光パネルを取り付け、設備システムの効率化を図る。	LR3 敷地外環境 敷地外での積み込み等作業をなくし、近隣地域の規制に合わせた学校利用ができるように駐車スペースなどを配置。
Q2 サービス性能	階高3.9mとすることで広々とした空間をイメージし、天井高さ2.7mを確保。利用者の快適さを重視。	
LR2 資源・マテリアル	リサイクル可能な仕上材の使用、再利用可能な材料の採用など資源活用に努める。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	東三国丘小学校校舎改築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市北区東三国ヶ丘町二丁2303-7	1.2	B+
	主用途/延床面積	学校(小中高) / 5,912.70 m <sup>2</sup>		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO <sub>2</sub> 削減	4	●●●●●
みどり・ヒートアイランド対策	2	●●●●●
エネルギー削減	4	●●●●●
建物の断熱性	5	●●●●●
安全快適な暮らし	4	●●●●●
自然エネルギー利用	○	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO <sub>2</sub> 削減	評価項目	スコア	評価点	
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.5	4	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	2	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		1.0
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		3.0
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値	2.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	4	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		4.1
建物の断熱性	評価項目	スコア	5	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		5.0
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	4	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		4.0
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		3.0
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値	5.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	○	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	